

India Weekly

2019年5月13日



(対象期間：2019/5/6～2019/5/10)

【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2019年5月10日)



【株式市場】

トランプ米大統領が対中関税引上げを表明したことを受けて、米中貿易摩擦を巡る懸念が強まり、世界的に株式市場が下落する中、インド株式市場も週を通じて軟調となりました。また、1-3月期のインドの企業業績が期待ほど強くないとの見方もインド株式市場の重石となり、週間で下落しました。

2019/5/3	2019/5/10	変化率
38,963.26	37,462.99	-3.85%

【債券市場】 インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年5月10日)



【債券市場】

週初は原油価格の上昇を受けて10年国債利回りは上昇（価格は下落）しました。その後、原油価格の下落や、インド準備銀行（中央銀行、RBI）による追加の流動性供給への期待感などから利回りは低下しましたが、13日に発表される消費者物価指数（CPI）への警戒感などから利回りは週末にかけて再び上昇し、週間でも上昇しました。

2019/5/3	2019/5/10	変化幅
7.393	7.413	+0.020

【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年5月10日)



【為替市場】

米中貿易摩擦を巡る懸念を背景に投資家心理が悪化して新興国通貨が弱含む中、ルピーは対米ドルで下落しました。また、円が対米ドルで上昇したことから、ルピーは対円でも下落しました。

2019/5/3	2019/5/10	変化率
1.610	1.572	-2.35%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞ ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。 ※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。 ※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。 ※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。 ※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・フィナンシャル社とは関係がありません。